

てがたんレポート Vol. 3 No. 3 (2006年3月 : 通巻24号)

★観察コース: 3班に分かれて観察

- ・A,B班: 鳥博スタート→駐車場前田んぼ→親水広場ミニ手賀沼→手賀大橋下漁協前→噴水広場周辺→釣り堀わき広場(まとめ&解散)
- ・C班: 鳥博スタート→駐車場前田んぼ→3.5.15号線→市民農園前のフジ棚→手賀沼遊歩道→釣り堀わき広場(まとめ&解散)

★観察日時/天気: 2006年3月11日(土) 10:00~12:00 / 晴れ

★参加人数: 38人(うち小学生4人、市外からの参加20人、初めての参加16人)

★観察案内&記録:

- ・ボランティア・スタッフ: 9人(伊東茂子、岡廣志、小野寺喜四郎、木村稔、小泉伸夫、首藤恵美子、染谷迪夫、弘實さと子、古川克彌)(敬称略・五十音順)
- ・鳥博職員: 石田守一、時田賢一、斉藤安行

今回のテーマ

- ★春のきざし
- ・鳥の繁殖行動
- ・花
- ・動き出した昆虫など……

観 察 記 録

【観察した野鳥】

カイツブリ、カワウ、ダイサギ、コサギ、アオサギ、マガモ、カルガモ、コガモ、オナガガモ、キジ、クイナ、バン、オオバン、ユリカモメ、セグロカモメ、キジバト、カワセミ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、タヒバリ、ヒヨドリ、モズ、ジョウビタキ、ツグミ、ウグイス、シジュウカラ、メジロ、カシラダカ、アオジ、オオジュリン、カワラヒワ、スズメ、ムクドリ、ハシボソガラス、ハシブトガラス

(帰化鳥、家禽)コブハクチョウ、カナダガン、バリケン、アヒル

・季節の情報……囀りの観察された鳥

セグロセキレイ、ウグイス、シジュウカラ、メジロ

・定点観察: 手賀大橋下漁協前のオナガガモの個体数→21羽

【観察した昆虫】

・鱗翅目……モンシロチョウ、モンキチョウ、キタテハ、ルリタテハ、テングチョウ(以上成虫)、オオミノガ

・甲虫目……コガタリハムシ、ナナホシテントウ、ヒメアカホシテントウ、アオバアリガタハネカクシ(注: 皮膚に炎症を起こす有毒物質ペデリンをもつ)

・半翅目……ヨコヅナサシガメ(幼虫)、ナガメ

・直翅目……ヒシバツタ、ハネナガヒシバツタ、タンポコオロギ

【観察した植物】

・花を観察した草本類……セイヨウタンポポ*、オニノゲシ*、ホトケノザ、ヒメオドリコソウ*、オオイヌフグリ*、タチイヌフグリ*、ナズナ、タネツケバナ、コハコベ*、オランダミミナグサ*、スズメノカタビラ、タガラシ、ヘビイチゴ、ツメクサ、アカカタバミ(カタバミの変種)

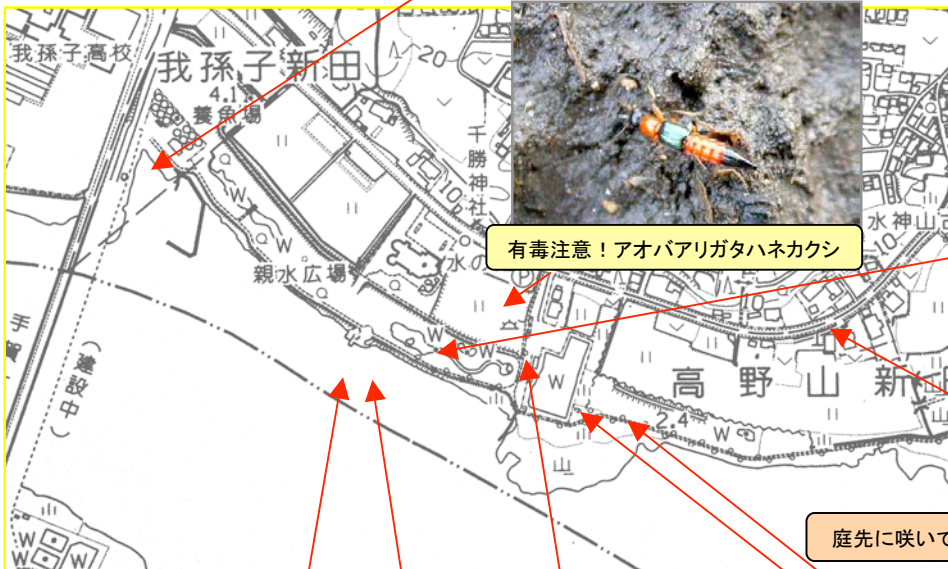
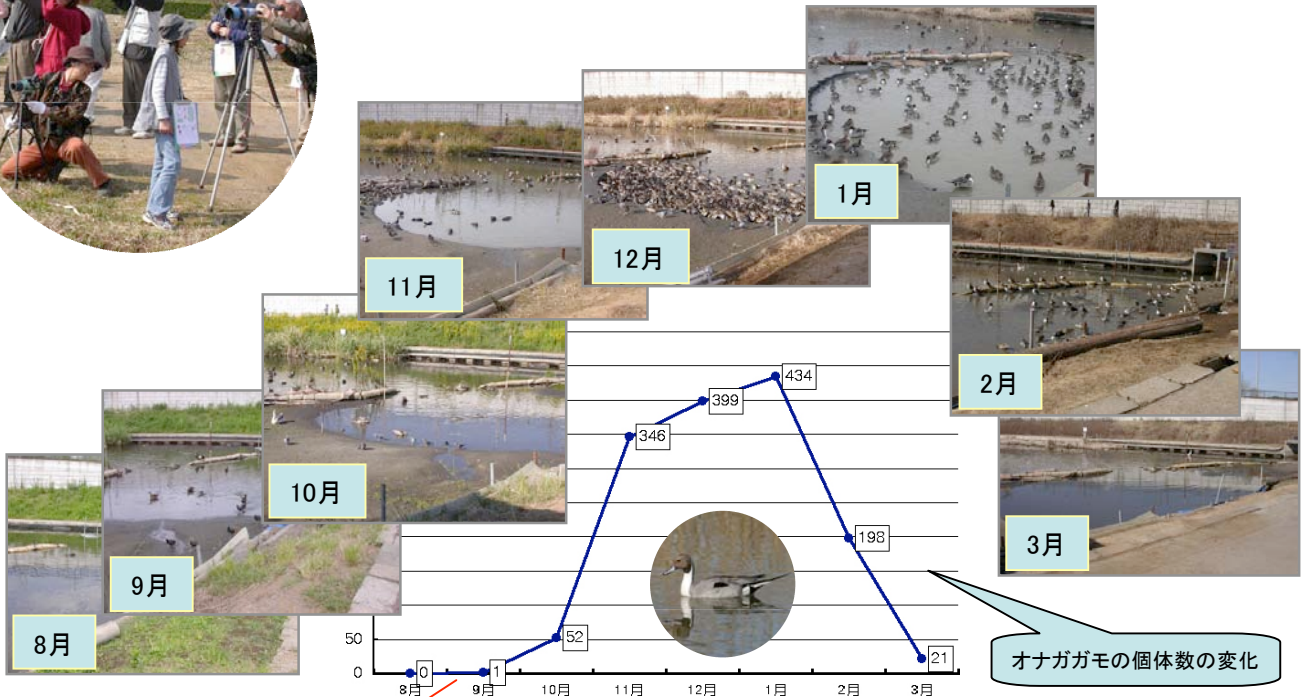
*印は外来種

・花を観察した木本類……ヤマハンノキ、ヤブツバキ、カンツバキ、ウメ、サンシュユ(以上いずれも植栽)

・その他……ツクシ(スギナの孢子茎)

・定点観察: 親水広場じゃぶじゃぶ池わきのハンノキの花→雄花は花粉を全て飛散

3月の観察アルバム



有毒注意！アオバアリガタハネカクシ



花粉を飛ばし終えたハンノキの雄花



庭先に咲いていたのはサンシュユ(春黄金花)の花でした



追いか合おうオオバン



つがいで行動するムクドリ



ツクシはスギナの胞子茎



つがいで行動するカルガモ(左の2羽)とマガモ(右の2羽)



ウメの開花